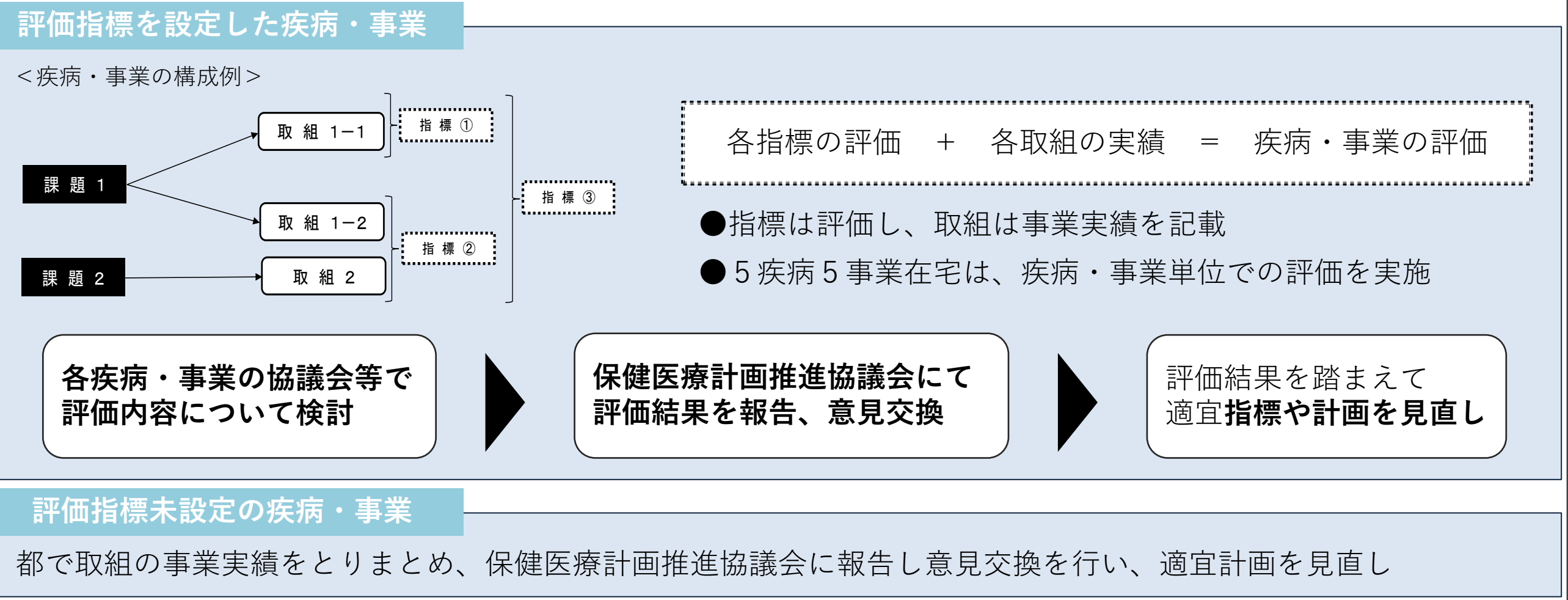


第 7 次計画までの進捗管理・評価方法

- 第 5 次計画から、4 疾病 5 事業について評価指標を設定し進捗管理・評価を実施
- 第 6 次計画から、5 疾病 5 事業在宅について評価指標を設定するとともに取組の事業実績と合わせて進捗管理・評価を実施。それ以外の疾病・事業については取組の事業実績により進捗管理・評価を実施
- 第 7 次計画では、評価指標と取組を紐づけ、評価指標の設定を 5 疾病 5 事業在宅以外の疾病・事業（リハビリテーション医療、外国人患者への医療、歯科保健医療等）にも拡大するほか、各疾病・事業の協議会等で評価内容を検討する方法に変更

第 7 次計画での進捗管理・評価方法



第 8 次計画における進捗管理・評価方法

- 第 8 次計画から新興感染症発生・まん延時の医療を新たに追加し、5 疾病 6 事業在宅等について評価指標を設定
- 第 8 次計画については、第 7 次計画の進捗管理・評価方法を継続し、7 年度以降評価等を実施

保健医療計画 進捗状況評価

【循環器病（脳卒中）】

総合評価

各指標の評価に事業実績の進捗を加味して、疾病事業ごとに総合評価

- ＜評価に当たっての目安＞
各指標の達成状況について、
① A＝4点、B＝3点、C＝2点、D＝1点とし、平均値を算出
② A：3.5点以上、B：2.5点以上3.5点未満、
C：1.5点以上2.5点未満、D：1点以上1.5点未満 で評価
③ ②に事業実績の進捗を加味して総合評価を実施

※ 以上は目安であり、**具体的評価基準の適用は各疾病・事業の協議会等における考え方を優先**

- ＜評価基準＞
A：達成している B：概ね達成している

C：やや達成が遅れている D：達成が遅れている

－：その他

○ 課題と取組

課題		取組	
課題 1	発症予防や早期発見、疾患に関する正しい知識の普及	取組 1	循環器病に関する普及啓発の推進
課題 2－1	救急患者の円滑な受入	取組 2－1	救急医療提供体制の充実
課題 2－2	適切な医療の提供	取組 2－2	医療連携の推進
課題 3－1	切れ目ないリハビリテーションの実施	取組 3－1	一貫したリハビリテーションの推進
課題 3－2	地域におけるリハビリテーションの実施	＜評価に当たっての目安＞ 【数値目標を設定している指標】 策定時の数値と目標値を比較して、計画期間を考慮して評価 ex) 策定時：40％・目標値100％の指標の場合、1年目（計画期間6年間）の目標値を50％と設定 1年目の実績が50％以上→A、45％以上50％未満→B、40％以上45％未満→C、40％未満→D 【数値目標を設定していない（増やす、減らす等）指標】 A：達成している →策定時と比較して5％以上を目安に良い方に進んでいる。 B：概ね達成している →策定時と比較して5％未満を目安として良い方に進んでいる。 C：やや達成が遅れている →策定時と比較して変化なし D：達成が遅れている →策定時と比較して後退している。 ※ －：その他→実績値が取れない場合等 ※ 以上は目安であり、具体的評価基準の適用は各疾病・事業の協議会等における考え方を優先	
課題 4－1	地域で患者を支える取組の実施		
課題 4－2	循環器病の後遺症を有する患者の支援		
課題 5－1	循環器病に関する情報提供の実施		
課題 5－2	働きながら治療を受けたい患者の支援		
課題 6	小児期・若年期から高齢期まで切れ目ない医療の実施		

○ 各指標の達成状況

取組	指標名	策定時	目標値	実績			達成状況	出典
				1年目	2年目	3年目		
共通	脳血管疾患の年齢調整死亡率（人口10万対）	男性 89.3 女性 52.6 （令和2年）	下げる	男性 ○○ 女性 ○○				○○調査
	虚血性心疾患の年齢調整死亡率（人口10万対）	男性 107 女性 43.3 （令和2年）	下げる	男性 ○○ 女性 ○○				○○調査